

FAX:06-6348-1507

恐れ入りますが、参加希望の項目にチェックおよび必要事項をご記入の上、2008年11月6日(木)までにご送信ください。

輸出促進セミナー (定員150名)

①参加者数 () 名

②参加者氏名をご記入ください。

展示・商談会

①参加の方は、主な商談品目をご記入ください。

(青果物:) (水産物:) (加工食品:)

②参加の方は、希望輸出国があればご記入ください。

輸出産品発掘会

試食食材の出品を希望される方は、品名をご記入ください。

(品名:) (品名:)

(品名:) (品名:)

(品名:) (品名:)

● 御社名(フリガナ)

● 連絡先 〒 -

● 連絡窓口の方のお名前(フリガナ)

● E-mail

● TEL

● FAX

「展示・商談会」及び「輸出産品発掘会」に参加される方には後日、参加者の商品情報シートを作成、提出していただきます。いただいた商品情報シートは、「輸出オリエンテーションの会」に出席される輸出促進サポーターに配布いたします。

● バイヤーとの調整によっては参加できない場合があります●

※記載内容は主催者および業務委託先において連絡・登録作業に使用します。また、国内外の輸出促進サポーター等に商談を目的として開示されます。



農林水産物・食品
輸出オリエンテーションの会

＜中国四国エリア参加者募集＞

開催日:2008年 11月20日(木)

開催場所:アイテムえひめ(愛媛国際貿易センター) ※詳しくは中面をご参照ください。

定員:150名 ※定員になり次第締め切らせていただきます。

受付開始!
FAX・Web受付/24時間対応
参加費無料

輸出促進セミナー

◎アジアへの食品輸出最新事情◎

【基調講演】

時間 **10:00~10:30** 会場 **小展示場B(1F)**

●テーマ…「アジアの商流づくりを考える」講師:日本大学 生物資源科学部 講師 櫻井 研 氏

【パネルディスカッション】

時間 **10:30~12:00**

●テーマ…「アジア等のマーケット最新事情」

コーディネーター:日本大学 生物資源科学部 講師 櫻井 研 氏

パネリスト

- 微風広場(台湾) 西川 正史 氏
- Joint B&K(上海) 梅家 邦興 氏
- その他1名

※テーマおよび講師は変更となる場合がありますので予め御了承ください。

展示・商談会

◎対象品目:日本産農林水産物・食品

時間 **13:00~16:00**

会場 **大会議室(4F)または多目的ルーム(3F)**

内容 国内外の輸出促進サポーターの方々(15社程度)と直接商談をしていただける機会を提供いたします。

主な輸出促進サポーター(参加予定企業)

- 株式会社大昌貿易行 ※主な輸出先:香港、マカオ 他
- クラウン貿易株式会社 ※主な輸出先:北米、欧州、アジア、オーストラリア 他
- 西本貿易株式会社 ※主な輸出先:北米、欧州、アジア、中近東 他
- 芙蓉海運株式会社 ※主な輸出先:タイ 他

※輸出促進サポーターの詳細については輸出促進事務局ホームページをご覧ください。

輸出産品発掘会

◎対象品目:日本産農林水産物・食品

時間 **16:00~17:30**

会場 **レストランしのかめ(1F)**

内容

皆様の出品物を輸出促進サポーターの方々へ試食していただき、輸出の可能性を確かめることができる機会を提供いたします。

参加お申込み方法 裏面の申込用紙に必要事項をご記入の上、ファックスでお申込みください。

輸出促進事務局ホームページからもお申込みいただけます▶ <http://nousui.jtbcom.co.jp/orien/>

※輸出促進サポーター情報は順次更新しています。

輸出の現状を把握し、製品の可能性を探る 「輸出オリエンテーションの会」。

全国9カ所でビジネスにつながる商談を実現します。

輸出促進セミナー

バイヤーや現地の販売店(百貨店等)など、輸出の最前線で活躍する方々を講師に迎え、活きた情報、ノウハウを学びます。



近年、世界中で日本の農林水産物・食品は、美味しい「高級食材」として、富裕層を中心に高い評価を得ています。しかし、輸出を手がけるためには、市場状況、輸入規制、流通経路など各国の現状を十分に把握しなければなりません。このセミナーは、現地輸入元、現地販売店などの最前線で活躍する方々を講師に迎え、パネルディスカッションや講演スタイルで開催。また、各開催エリアの要望を集約して、より実用的なテーマを設定しています。



2007年11月 大阪会場
(ホテル阪神)において
セミナーテーマ
「アジアへの輸出戦略」
香港、台湾のバイヤーによるパネル
ディスカッションを実施。近畿エリア
の輸出における今後の課題について
も積極的に話し合われました。

2007年11月 岡山会場
(メルパルク岡山)において
セミナーテーマ
「定量化に向けた食品輸出戦略」

マレーシア、インドネシア等のバイヤーに
より販売方法や今後の課題などをデ
ィスカッション。参加者との意見交換
も行われました。



2007年度のセミナー参加者の声

- 見た目だけでは分からない真の情報を教えていただいた。
- 現在の知識の再確認に役立った。
- 商流の最前線(現場)の話が聴けて有意義だった。
- 実際のコストの面、販売価格などの数字を聞いて、いかに現地到着までに単価が上がっていくのかを知った。
- 今後の日本食輸出をどのように展開していけばいいのか、日本には分からないような着眼ポイントからアドバイスをいただいた。

展示・商談会

出品者とバイヤーが直接商談し、商品の売り込みや輸出の可能性を確認できます。昨年は商談成立の事例も多く見られました。



「展示・商談会」は、商談者として、アジアを中心とした各国および国内から輸出促進サポーター(バイヤー)を招聘。出品いただく方々に、希望の輸出先や出展製品の情報をあらかじめお聞きし、充実した商談ができるよう、ベストマッチの商談ローテーションに配慮しています。また、農林水産省、日本貿易振興機構(ジェトロ)等との相談コーナーも設置し、輸出業務や海外市場対策など具体的な質問や相談も行えるようにしています。



2008年2月 九州会場
(熊本キャッスルホテル)において
アジア諸国をはじめアメリカ、EU、
ロシアからも輸出促進サポーターを
招聘。参加者との積極的な個別
商談が行われました。

2007年11月 大阪会場
(ホテル阪神)において



アジアを中心とした13社、15名の輸出促
進サポーター(バイヤー)による、個別
商談を実施。後半のフリータイムでも
より踏み込んだ商談が行われました。

展示・商談会のアンケート調査結果(出品者対象)

- 直接バイヤーと生産者が話す機会が少ないので、よききっかけになった。
- 今後の方向付けに役立った。
- 参加者の負担が少なく、メリットが大きい。
- 国内に海外バイヤーを呼んで開催される展示・商談会は、なかなか前に進めない企業にとって垣根が低くなりチャンスが広がる。
- 海外のトレンドが理解できた。
- 価値をつくり出せるかどうかは自分次第。チャンスを無駄にせず、必ず結果を出していこうと思った。

輸出産品発掘会

バイヤーに産品を試食していただくチャンスです。味や産品の感想などを直接ヒアリングしていただけます。



「輸出産品発掘会」は、お持ちいただいた産品を輸出促進サポーターの方々に試食いただき、今後輸出産品として有望なものを発掘する目的で行われます。実際に食べていただくことにより味の感想をヒアリングしたり、食べ方のバリエーションを知らせるなど直接的な情報収集が可能となります。昨年は、参加者の積極的なアプローチにより具体的な商談となるケースもあり、試食を通して効果的なプレゼンテーションがおこなえます。



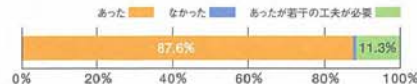
2008年2月 九州会場
(熊本キャッスルホテル)において
九州会場は、中国やフィリピンなど
アジア圏を中心に、フランス、アルゼン
チンなど欧米からの外国人にも関心
を求められました。

2007年11月 仙台会場
(江麗グランドホテル)において

同会場による参加者(出展者)への
インタビューでは、それぞれの産品や
輸出に際した強弱等が紹介され、より
詳しい産品情報を輸出促進サポーター
に向けて集積されました。

輸出産品発掘会アンケート調査結果(バイヤー・在日外国人対象)

「試食した産品の中に輸出出来る可能性がある産品があったかどうか」という質問に、87.6%の方が「あった」と回答しました。米や青果、水産品のほか、ポン酢や漬物、レトルトカレー等様々な産品がその具体例として挙げられています。



開催会場のご案内

開催日 2008年11月20日(木)

定員 150名

会場 アイテムえひめ(愛媛国際貿易センター)
〒791-8057
愛媛県松山市大可賀2丁目1番28号
TEL:089-953-0130

交通 ●JR「松山駅」から車で約15分
●「松山市駅」から車で約30分
●松山観光港から車で10分
●松山ICから車で40分

アイテムえひめ 会場MAP



申込み・お問合せは

輸出促進事務局

住所: 〒530-0001 大阪市北区梅田2-2-22 ハービスENT 11階
(株)ジェイコム内 担当: 嶋根 真須美/岡谷 和子/山口 均

TEL 06-6341-2634 (土・日・祝を除く 9:30~17:30)

FAX 06-6348-1507

E-mail orien@jtbcom.co.jp

URL http://nousui.jtbcom.co.jp/orien/

※輸出促進サポーター情報は順次更新しています。